



### 業世帯から見える

### 平町の貧弱な現況

### 都市経営に考慮が欲しい

人口二萬八千を抱擁する平町の現在世帯数は専業四千七百六十一、兼業二千五百四、合計五千五百五、業別を上げれば左記の如く最も多いのは商業の一七〇九、次は公務員自由業と稱する官吏、醫師、辯護士その他として係給生活者の八九九、第三が工業の六八六、第四が交通業の六〇四、其の他は何れも遙かに数字が下つてゐる、此の現況を一瞥すると工業人と係給生活者の動きを右往左往に運ぶ錯綜した生活人の需要供給に軒を連ねた商賈がある様なのだが、總世帯から商業者を引いた三三〇六は一商業世帯に對して二世帯にも當らず一五一の農業者が作る米菜では飢えは凌がれず平町の存在は近郊近在から本縣東部乃至鐵道常盤線としての郡邑であるには相違なきもの、其の貧弱性を何によつて越えべきかは市制施行を目途に控いて考へねばならぬことであらう

### 石城産馬の 區長會

### 北白土婦人會の 澤庵講習

石城郡産馬組合では来る十七日午前十時平町團體事務所樓上に區長會を開催、三森技手から此程郡山市に開催された縣聯合會の職員會に提議され業務の統制に付

石城郡飯野村の北白土婦人會は今日寶國寺にて植田町の赤津農藝技手を講師に聘び同寺寶國寺に於て澤庵の講習會を開催したが七十餘名の熱心な受講があつた同婦人會は部置階位ではあるが農村婦人の目ざましい活動として郡内では村單位の渡邊村婦人會に次ぐ婦人の團體と云はれてゐる

### 角帽の春に還つた 學士連の新年宴會

### 最高學府出が物語るお行儀 二次會を慎み一路ご歸宅

學士會の常務支部では昨十二日午後六時から平町住吉屋本店に於て恒例の新年宴會を開催、會する者左記四十二名で入山探炭の小山田滋君開會の挨拶を述べて曰く「常務の關係はこゝにお集りの諸君によつて爲されたものである」と列席の面々に早くも常務を呑むの概を示し酒がホロ酔に廻つた頃自己の紹介が始まり北は北海道から南は鹿児島に至るまで夫々のお國訛り面白く洋行の失敗談やら神宮競技に

常識講座

ソルドはフランス語で云ふ大安賣の事、棚さへの意味でデパートなどが各デパートの間格安品を店前に出して積んで賣る大安賣だ、近來我がデパートなども其れをソルド市と云

### 小名濱に新設する 日本一の魚市場

來る三月までに埋立を完了

四月月上旬に建築の起工

勿來町の 選舉村會

鐵道備人の 試驗地獄

平町の寒稽古

佐川老の御挨拶

警東の株主總會

此の中採用職員数は大休百五十名で物凄く試験地獄を演出してゐるが第一次試験は來二月十四日頃中驛樓上に於て方部的に行はれると

警東柔道部橋本、青木、創道、庄司、小南、柔道部武川、伊部、劍道部藤原、藤井先生

警東の株主總會

石城郡植田町の警東銀行では來る十八日株主總會を開催し利益金を附議決定すると

佐川老の御挨拶

平町から

老の身を寄せてゐる家の主人(私の曾孫)が去る十月初旬物故して百日もたぬ中から

うつむいて年の賀を云ふうらみ聲

でもあるまいとためらつて居りましたが皆様の年賀状をお受けしたまはりに打過ぐるも心苦しく

初鶏と云へぬ一番鶏のこゑ初日影むなくさせる戸口かな

と自ら慰めるのみでした漸く百ヶ日忌も昨日で満ちてしまひましたからおくれはせながらこゝに新春の御挨拶を申し上げます

平町 拜具

今晩も明日も北西の風、晴(小名濱測候所)

### 火災の殊勳者

石城郡上小川村の鎌の平二一農松本儀造(四)方から去る十日午後七時半頃火災住家一棟全焼と非住家一棟半焼して鎮火したことは既報の如くだが同火災の際通信省電線架設工夫十余名が附近に駐泊逸早く駆けつけ家具財の持出と消火に盡したので損害を僅少に止め其の功では表彰方を申請すると

### 品評會

中寺市場に於て石城産馬組合主催の種馬馬蹄殖成績品評會は來る三月二十五日澤渡村の中寺市場に於て

### 平町諸團 体の昔話

講話を箱の中から取り出すのとは理が違ふ、大正四年二月創立されてから二十何年間一回だつてつらね講話はなかなか見方ではなく下から上に見上げた見方で非常に面白かつた。鴻池の土蔵には諸國大名の借付證書が積まれてゐる話は今でも覚えてゐる。松野尾君が専断で造つたのである。切が云はれる様だが、十三日會が云はれる様だが、十三日會の講話は講話諸君の博士論文の講演文のだから、ラヂオに依る講演の如く聴き辛く當らう。月には全世界の視聽を集めた

警中 平町の寒稽古

縣立警城中學及び平町商業校では今十三日から十日間寒稽古を行ふが師範は左記の如く

尾勝明大佐が喜望口で殊勳を樹て、凱旋された時何年振りに於ける平藩の財政と題せるか、の對面だつたらうが、とて美しい場面であつた。

叔父様は島居藩の家老であつたが戊申の戦争の際島居藩が幕府方に味方したのは藩公の意志にあらずして家老の自分腹してお詫するから山形の町は焼かないで貰ひ度いと官軍に嘆息を出して切腹されたその爲めに山形の町は戦禍を免かれた。後年山形の市民は銅像を建て、その恩に報ひた

# 産業方面

宮城縣の

## ブドウ液

(3) 廿四名の生産で  
一ヶ年十三萬圓  
葡萄作付反別一町三反歩、  
反當り四十八本植え付け平均  
五百三十六貫收穫、液は平均  
五石六斗を製出する、此の收  
支計算は一反歩當り左記の如  
くである、

▲収入の部、葡萄液一合卸  
値を六錢として五石六斗分  
三百三十六圓

▲支出の部、材料費燃料九  
圓、砂糖三十五貫目五十二  
圓五十錢、王冠一千六百本  
八圓、空瓶二千本四十圓、  
勞力費四十七名使用一日六  
十錢で二十八圓三十錢、雜  
費五圓、耕作費肥料三十圓  
立付料十圓、除草耕作人夫  
十名一日六圓、藥品十圓、諸  
雜費十圓、總計二百八十四  
十錢(但し包装レッテル、機  
械、消耗費を含まず)收支差  
額百二十七圓三十錢  
グレイブ・ジュースにつき  
宮城縣農務課技師砂金眞一氏  
は語る、グレイブ・ジュース  
は特別に大儲けをすることは  
出来ない、まあトーン／＼ぐら  
ゐの勘定でせう、だが生で賣  
れば縣産葡萄は他の歐洲系に  
比べて安いし、腐れが出て結  
局手間賃にもならない、  
それをグレイブ・ジュース  
製造にすれば安心して一粒  
も投げることもなく全部使  
へるし、値段も割高になる、香  
味が少なく薄が瓶の底に溜  
つてゐると需要者から批評  
されたが今度の講習會でそ  
れを改善されました、清涼  
飲料としてだけでなく非常

に榮養價值があるもので病院  
でも盛んに使つてゐます、  
來年は協會を一段と強化し  
て大阪方面の販路開拓の爲  
め講習會をやる計畫を樹て  
ゐます(終り)

當擔醫門專科各

## 院病濟共城磐

久喜部谷長 士博學醫 長院  
番一四六話電町平

和製金丸

に榮養價值があるもので病院  
でも盛んに使つてゐます、  
來年は協會を一段と強化し  
て大阪方面の販路開拓の爲  
め講習會をやる計畫を樹て  
ゐます(終り)

デーリーサービス

品目	品目	品目	品目	品目	品目	品目	品目	品目	品目
カッパ	チキン	カツ	カツ	カツ	カツ	カツ	カツ	カツ	カツ
...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

特にマルチモの  
ランチは...

材料のおまかせを願つて居  
る爲め其の節々のおいしい  
新鮮な物を御進め出来ませ  
うので御華客からいつも御  
好評を蒙つて居ります

御来店御召上りの時も御來  
客様用仕出し等總べて御値  
段を御示し下さつておまか  
せ願へますれば季節／＼の  
材料で美味快速なものをお  
調理出来ましますので之また  
非常に御好評を御座います

RENTAURANT MAKUCMO

堂食モトルマ

電話 二二三

入院隨時、手術室完備

## 産科 醫學博士

## 婦人科 五十嵐雄二

平町新川町「電話二六九番」

開院

専門 皮膚科 泌尿器科 性病科

診療時間 午前八時より  
午後九時まで

醫學博士 江尻伊三郎  
平町田町(舊山内醫院跡)電話六九一

院醫尻江

内科、小兒科

## 大森醫院

醫學士 大森勇

平町南町 電話二五八番

安田系統の帝國海上

## 帝國海上火災保險株式會社

平代理店 關内正一  
平町二丁目 電話一六番  
事務取扱者 阿部助次郎

入院應需(自炊の便あり)  
明雲堂眼科醫院(電話 六六九)  
田町(平三丁目裏川岸通)  
「看護見習募集」

和洋銅鐵、金物問屋

## 店商屋釜

九九・九電

外科一般 内臓外科  
レントゲン科 泌尿器科

## 北川外科

平町新川町二七(電話四六四)  
醫學博士 北川芳夫  
技師 小林良次

新時代の要求

経済的を御使  
宜御用命をお  
願ひ致します

御手不足の御家庭  
輕い御病人の付添  
妊婦産婦の御家庭

平町南町 平看護婦會  
電話三〇七

債券高價買入 石川元康

諸君下のお大事

## 安流丸

山崎商店

債券 公債 両替 金融

## 多田井質店

平町大工町 電話五九一

最も有利な利殖法

(目科業營)

- 債券賣買 時下相場により御相談の應  
じます
- 擔保貸付 最も安いもので八掛迄御貸  
付致します
- 福利貸付 各證券による年一割責任配  
當貸付(年四割配當)を  
一、當籤の無 同別と番號を御知らせ下  
料調査 さいは證券の上各報知申上  
げ

平町仲間町(申込次第詳報呈上)  
横山商店債券部  
電話二七一番  
柳督東京九〇六一〇